

技術ノート KGTN 2016122701

現象

[GGH5.X/Windows] Windows Server 2012 (R2) の環境で GG を利用した時、Microsoft IME の予測変換が学習しない（選択した単語が次回に第一候補として表示されない）。

説明

Windows Server 2012 (R2) の Microsoft IME でこの現象を確認しておりますが、GG は個別の IME に対して特別な処理を行っておらず、ATOK 2016 では予測変換の学習が働くことから、Windows Server 2012 (R2) の Microsoft IME の機能に関する問題だと思われます。従って、対応としては ATOK 2016 等の他の IME を使用するか、またはクライアント側 IME を使用することが考えられます。

なお、Google 日本語入力も予測変換の学習が働きますが、しかし同一ユーザーがコンソールまたはリモートデスクトップ接続でログオン中の状況に限り GG 上で日本語入力が可能となるため、一般的には利用することが出来ません。過去の技術ノートで Google 日本語入力が代替の IME の候補としておりましたが、この限られた状況でのみ動作するため、これは適切な内容ではありませんでした。

Last reviewed: May 16, 2017
Status: DRAFT
Ref: KGTN#2017042802
Copyright © 2016 kitASP Corporation